

おし 広報

相馬福島道路のJCT名称が
「桑折ジャンクション」
に決定しました



献上桃の郷。
桑折町
こおりまち

1

Jan. 2019
vol. 589

新

年明けましておめでとうございます。年頭にあたり、町民の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、スタートダッシュを図った総合計画初年度の勢いそのまま、「攻め」の姿勢で各種施策・事業を展開してまいりました。シンボルロゴの制定、レガールこおりのオープン、本町産桃「あかつき」の25年連続皇室献上、移住定住策の拡充、桑折版いきいき百歳体操の普及、小中学校給食費半額助成、質の高い教育環境の提供など、事業に磨きをかけ「桑折ブランド」の確立を図りました。また、地元企業の大規模設備投資や「桑折ジャンクション」の名称決定など、本町にとつて追い風というべき出来事が次々と舞い込んでまいりました。これもひとえに、町民の皆さまのご理解とお力添えがあつたからこそであり、改めて感謝申し上げます。

今年は、「町の活力創造と元気発信」の確立を図り、「シティプロモーションの推進」「活力ある町」「健康と福祉の町」など6項目を重点施策に掲げながら、本町が持つ魅力に磨きをかけ、全町民が「住み続けたいまち 住みたいまち 桑折」を実感できるよう、施策の展開に努めてまいります。間もなく平成に代わる新しい時代が到来するとともに、復興・創生期間が2020年度で一区切りを迎えます。本町も相馬福島道路や新庁舎の完成を間近に控え、都市空間の中心地の変遷や、地元企業の大規模設備投資、住環境の整備などによる地域経済の変化など、大きな転換点を迎えております。本町の将来を見据えながら時代の流れを先読みし、さらなる高み「こおり新時代」を目指し、町民の皆さまと共に、職員一丸となり、全力で行政執行にあたつてまいる所存でありますので、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

新

年明けましておめでとうございます。皆さまには穏やかに初春を迎えられたことと存じます。心よりお祝い申し上げますと共に、町民お一人お一人のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて、我が国は戦後世界有数の経済大国そして長寿国となりましたが、現在は少子化、高齢化により人口減少社会へと突入し、特に地方から加速度的に進んでいます。国は地域資源を活かした町づくり「地方創生」の取り組みを強く求めています。自治体間の競争に陥る事なく真の「地方創生」に取り組むことが重要であると思います。

その様な中、本町では新たな総合計画「献上桃の郷こおり創生プラン」が第二年度目を迎え重点プロジェクトをはじめ着実な進捗が目に見える形となつてきており中でも相馬福島道路工事も鋭意進められ「こおり新時代」への期待も高まりつつあります。また、昨年は大阪北部地震や西日本豪雨、北海道胆振東部地震など日本列島は大きな自然災害に見舞われましたが、平成33年度供用開始に向けた新庁舎建設は着実に進捗し町民の生命と財産を守る防災の拠点として早期完成への期待も高まっております。更に、相次ぐ町内企業の大規模な設備投資もあり、移住定住も見込まれるなど今後の町づくり振興発展に大きな期待を感じているところで御座います。本町は自立の道を選択した基礎的自治体として大きな役割と責任を担っております。今後とも「献上桃の郷こおり創生プラン」の着実な進捗による町づくりを期待すると共に、議会といたしても、このような自治体の真価が問われる中、チェック、監視機能を十分発揮するため、更なる議会改革を進め、町勢の発展と住民福祉の向上のため、より一層の努力を傾注して参る所存でありますので今後共、ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



桑折町議会議長 片平秀雄



桑折町長 高橋宣博

New Year's greetings 2019

新年のごあいさつ



食事改善推進員

花井 美智子さん

家族の健康管理のため、この活動に参加しています。昨年の健診時には、受診した皆さんに味噌汁を試食してもらい、適量塩分の味をPRしました。普段料理教室などに参加できない方々にも広く知っていただける大変良い機会となりました。わたしも皆さんと一緒に減塩頑張ります。



塩分摂り過ぎを改善— 減ら塩(へらしお)運動

健診受診者に適切な塩分量の味噌汁を振る舞ってPR



減塩に向けて、塩分を控えたメニューの料理教室を開催するほか、管理栄養士による講話、個別栄養相談、塩分計の貸し出しなどを随時実施しています。



運動不足を改善— メタボ予防運動教室

「笑い」を取り入れた運動で楽しくトレーニング

メタボ予防教室参加者

山口 喜久雄さん

メタボが気になり始め、以前体調を崩して入院したこともあったので、健康のために参加してみました。1年間継続して血糖値が下がったことに加え、新たな友人が増えました。教室仲間で水中ウォーキングなど、他の教室にも楽しく参加しています。



専門コーチを招き、筋肉トレーニングやストレッチ、水中運動等を実施。昨年度受講者は体重、体脂肪率ともに減少が見られ、楽しみながら脱メタボに取り組んでいます。



特定健診を受診しよう！

この特集では、平成29年・30年の健診結果をもとに分析しています。

桑折町特定健診の結果を分析

広げよう！健康の輪

健診結果から見えてきた、桑折町健康状況。
考えられる原因と町で取り組む改善策を紹介します。
みんなで参加して、楽しく健康生活を送りませんか。

【桑折町特定健診結果】

	桑折町	同規模市町村
特定健診受診率	50.0%	44.2%
メタボ該当者	22.5%	18.5%
男	34.1%	27.9%
女	13.1%	10.5%
メタボ予備軍	12.0%	11.1%
男	16.7%	16.8%
女	8.3%	7.4%
検査値（メタボ、予備軍レベル）		
腹囲	37.4%	32.9%
男	55.2%	49.4%
女	23.1%	18.9%
血糖・血圧	4.3%	3.4%
血糖・血圧・脂質	8.0%	5.9%
生活習慣		
1日1時間以上運動なし	67.6%	47.8%
塩分摂取状況	桑折町	摂取基準量
男	10.2g	8g未満
女	9.4g	7g未満

塩分摂取状況のみ平成30年度9月10月分結果、それ以外は29年度結果

皆さんに毎年受けていただいている特定健診。結果は個別にお返ししていますが、町全体で見ると、同規模市町村と比較して、ある特徴が見られることが分かりました。

まず、一つ目は「メタボ該当者・予備軍」「血糖・血圧・脂質」の人が多いということ。これは、桑折町だけでなく、県全体として割合が多いという結果が出ています。主な原因としては、運動不足。この状態で放っておくと、糖尿病や高血圧などの病気につなが

る恐れがあります。

二つ目は、塩分摂取量が多いということです。塩分の多量摂取は高血圧を引き起こし、動脈硬化を促進します。町では、この結果を受け、これらの課題を改善すべく、さまざまな事業に取り組んでいます。今回の特集では、その中の「メタボ予防運動教室」と「減ら塩運動」を紹介しましょう。健診で異常があった人も、なかった人も、これからの自分の体のために、健康生活を始めませんか。

健康についてみんなで考えよう！

浦島充佳先生による健康講話



震災後、町放射線健康リスク管理アドバイザーとしてご指導いただいた、東京慈恵医科大学の浦島先生が来町します。健診結果を踏まえ、健康寿命延伸のためにできることを考えます。

- 日時 2月22日(金) 午後1時30分～
- 場所 「イコーゼ！」
- 内容 町の健診結果を分析し、地域で取り組む課題を考えます。

【申し込み・問い合わせ】
保健福祉課 健康増進係 ☎582-1133

【問い合わせ】

桑折町役場 保健福祉課
健康増進係 ☎582-1133

- 保健師による健康相談
- 糖尿病や高血圧予防などをテーマにした料理教室
- 管理栄養士による個別栄養相談

「やすらぎ園」ではパンフレットなども用意しています。お困りごとがあるときはご相談ください。



メタボリック症候群 健診結果から見えてくる桑折町の課題は……

糖尿病

運動不足

塩分摂り過ぎ

脂質異常症

健康体を手に入れるため、改善していきましょう。

生活習慣病

高血圧

動脈硬化

町保健師に聞く！



主任保健師
鈴木 晶子

町の課題であるメタボ改善のためには、食事と運動への取り組みが必要不可欠です。食事と運動といっても、食べる内容・量・時間帯や仕事内容、移動手段など各自の生活状況が違うため、人により改善点が異なります。そのため、町の保健師、栄養士は住民一人ひとりとの関わり

りを大切に、元気に過ごすためにはどうしたらよいのかを一緒に考え、支援しています。昨年度から実施している健診会場での保健指導もその取り組みの1つです。一人ひとりが自分の健康に興味をもち取り組んでいくことで、いきいきとした桑折町につながると考えています。



1_ 国内で唯一製造している LNG ポンプ吊揚装置
2_ 昨年多くの食のコンテストで称賛されたソルベ



工場内で使われる機械を製造している会社であり、なかなか本社製品が町の皆さんの目に触れる機会がありませんが、小さい会社ながら国内唯一の自社製品を手掛けています。今後も産業の下支えとなれるよう努めていきます。

株式会社三栄精機製作所
取締役管理部部長 鈴木 永吾さん

県内の優れたものづくりや先進的な取り組みを展開する企業、団体、個人を表彰する福島民報社の第4回ふくしま経済・産業・ものづくり賞（ふくしま産業賞）において、桑折町からは、（一財）桑折町振興公社が銀賞、（株）三栄精機製作所が特別賞に選ばれました。（株）三栄精機製作所は、大正14年に創業し、汎用エア

モータやなどの空圧技術を生かした製品を設計・製造しています。国内唯一の自社製品や会社の歴史の長さが評価を受けました。また、町振興公社では、特産の桃を使った6次化商品開発をはじめ、「レガールこおり」での食と農をつなぐ取り組みなどが評価されました。表彰式は2月8日に郡山市で開催される予定です。

福島民報社「ふくしま産業賞」 桑折町から2企業が選ばれる

東北自動車道 「桑折ジャンクション」に名称決定

現在、桑折町松原で工事が進められている、東北自動車道（仮称）福島北JCTの正式名称が、「桑折ジャンクション」に決定しました。12月25日には、相馬福島道路の早期完成等を求める桑折町民総決起大会に向けた発起人会が行われました。この最中に、NEXCO東日本より、「桑折ジャンクション」の名称決定の連絡が入り、引き続き、このことを発表する記者会見が行われました。高橋町長は「町としても、

以前からの要望活動が実を結んだ結果となった。これは、まさに本町における21世紀の追分の誕生。この名称を得たことで、さらに全国的に広く『桑折』をアピールでき、大変嬉しく思う」と話し、喜びを分かち合いました。JCT名称決定を受けて、今後はインターチェンジの名称に「桑折」が用いられるように求めることを目的として、1月29日に町民総決起大会を「イコーゼ！」で行います。

1_ 記者会見で「桑折 JCT」の名称決定を発表する高橋町長 2_ 総決起大会に向けた発起人会の様子 3_ 平成28年9月着工直後の現場の様子 4_ 平成30年12月13日時点の「桑折 JCT」の工事進捗状況



福島圏域11市町村による広域連携を進める福島圏域連携推進協議会が11月19日、設立しました。参加するのは、福島市、二本松市、伊達市、本宮市、白石市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯館村、米沢市（オブザーバー）の11市町村。この協議会は、人口減少・少子高齢化に伴う諸課題に

福島圏域11市町村で協議会設立 広域連携を強力に推進

対し、近隣市町村で相互に助け合い事業を推進すること、持続的な発展と地域の活性化を図ることを目的とします。今後は、観光事業や移住定住促進事業、自治体職員合同研修、オリンピック・パラリンピック事業等を実施しながら、新たな連携事業や体制について協議を進めます。



◀市町村の結びつきを一層強め、広域連携を強力に推進します



▶提言書を手渡す吉岡委員長（提言書は町HPでご覧いただけます）

事業の推進や改善を図るため設置した「桑折町政策推進有識者会議」において、各委員から挙げられた意見を提言書として取りまとめ、12月25日、吉岡正彦委員長から町長に手渡されました。「町民に的確に届く、

町の「未来」を見据えて提言 町政策推進有識者会議提言書

行政情報の発信」や「町の強みと弱み」を分析した人口減少対策の推進、「桑折版ネウボラ」からの子育て支援策展開など6項目からなる提言を生かし、今後の予算編成や施策・事業に取り組んでいきます。

▼桑折 JCT の完成イメージ図。平成32年度の開通に向けて、今後も安全に工事を進めていきます。



全町民が心待ちにしていた、町内に設置されるジャンクションに「桑折」の名称が使われることに決まり、大変嬉しく思っています。

相馬福島道路についても、平成32年度の開通に向け、順調に工事が進捗していると聞き、早期開通が楽しみです。この勢いをもって、今後は、インターチェンジの名称に「桑折」が用いられるように、力強く要望していきたいです。

今度の総決起大会でも、多くの町民の皆さんに参加いただき、桑折町のさらなる発展に向けて、町民一体となって盛り上げていきたいと思っています。



桑折町民総決起大会
発起人会会長

佐藤 久仁夫さん

topics 桑折町ふるさと納税のお知らせ

問総務課 財政係 ☎582-2111

◆ 返礼品（ふるさと産品）を拡充しました！

この度、「ふるさと桑折」をアピールするため、魅力ある返礼とじていただけるよう、桃を中心に、返礼品の返礼率をアップするとともに、「献上桃の郷」ブランドをはじめとする町産品（至福の桃シリーズ等）や、県内町村初となる「お墓管理サービス」および地元企業による「防災食セット」などを返礼品に追加しました。

また、従来の1万円、3万円、5万円、10万円の4コースに加え、新たに2万円、15万円、20万円のコースを追加しました。

確認しよう！
ふるさと納税とは？

「ふるさと桑折」を想い応援する人から寄附金を募り、寄附者が応援したい事業に寄附金を使わせていただくことで、魅力あふれるまちづくりの推進をめざすものです。

new

故郷を思うあなたに



県内町村初となるお墓管理サービスや空き家見守りサービス、広報誌・桑折町史の送付等から選べます。

new

安全・安心の備えに



町内に工場のあるフクシマフーズ㈱の「レトルトごはん」や山吉青果食品㈱の「防災食セット」があります。

new

健康志向のあなたに



山吉青果食品㈱の「フルーツこんにゃくゼリー」はいかがですか。珍しいアセロラ味や抹茶味もあります。

new

こおりの逸品を



「至福の桃」シリーズをはじめ、純米吟醸酒「momono」や辛口桑折、靴工作社いたがきの革製品等があります。

※返礼品の送付対象は桑折町外在住の寄附者に限ります。予めご了承ください。

◆ ふるさと納税の寄附申し込み・活用状況

桑折町ふるさと納税は、頂いた寄附金を基金に積み立て、寄附者が指定した町の事業に活用しています。

【ふるさと納税の申し込み状況】
(平成30年4月～12月15日まで)

総額 2,244万円
(前年同時期：2,087万円)

第1位……桃
第2位……桃ジュース
第3位……あんぼ柿

今年は、全国各地から607件(前年491件)の寄附をいただきました。皆さまのご寄附、ありがとうございました。

【ふるさと納税の活用状況】(平成29年度実施事業分)

分野	事業内容	金額
福祉	桑折いきいきサポートセンター改修	187万円
	農業振興活動拠点施設整備関係	585万円
	環境にやさしい桃づくり推進事業	185万円
産業振興	萱尻牧場駐車場等整備	99万円
	恵みの農地再生事業補助金	53万円
	消防団用ラッパ	83万円
教育	小中学校入学祝品制服購入	470万円
	保育所屋根防水改修工事	356万円
	小学校水泳インストラクター、平和学習事業派遣	82万円
	桑折テニスコート備品代	75万円
	ふくしま駅伝町実行委員会補助金	62万円
	災害復旧工事(町道1114号、1137号、2094、2096号、4151号)	220万円

※50万円以上の事業について掲載



1_生産者の話を聞きながら、旬のりんごを収穫 2_出来立てのピザをSNSで発信している人も 3_福桃ちゃんの絵付け体験ではさまざまな表情のこけしが仕上がりました

旬のもぎたてりんごグルメ旅
仙台圏対象にしたモニターツアー

仙台圏の人を対象にした風評被害払拭のためのモニターツアーが11月23日に開かれ、桑折町のりんご収穫体験などを行いました。

参加者は、ホタペーのラッピングバスで出発し、はじめに旧伊達郡役所を見学。その後、りんご畑に移動し、ウエルカムホットアップルティーを飲みながら、収穫を体験したり、生

産者にりんごができるまでの話を聴いたりしました。昼食は、「ピザスタ」でりんごがのった焼き立てピザを堪能しました。最後に、香村工芸の「福桃ちゃん」の絵付けに挑戦。参加者は顔や願い事を書き、福呼ぶこけしを完成させました。参加者は「さまざまな体験ができて楽しかった」などと笑顔で話しました。

出荷量拡大に向けて
あんぼ柿トップセールス

高橋町長は、伊達市長、国見町副町長、JAふくしま未来役員、生産者代表らとともに、12月17日に東京都大田市場(国内最大の青果物卸売市場)にて、「あんぼ柿」のトップセールスを行いました。

当日は、早朝より大田市場マンモス競売台前

で、市場関係者への試食サービスや挨拶を行い、伊達地方特産の「あんぼ柿」を大いにPRしました。

今年は、生育期間中の天候に恵まれたため、例年より糖度が高い「あんぼ柿」ができました。高単価での販売が期待されます。



東京大田市場で鉛色に仕上がったあんぼ柿の試食を実施しました



親子で協力しながら、あんぼ柿を作りました

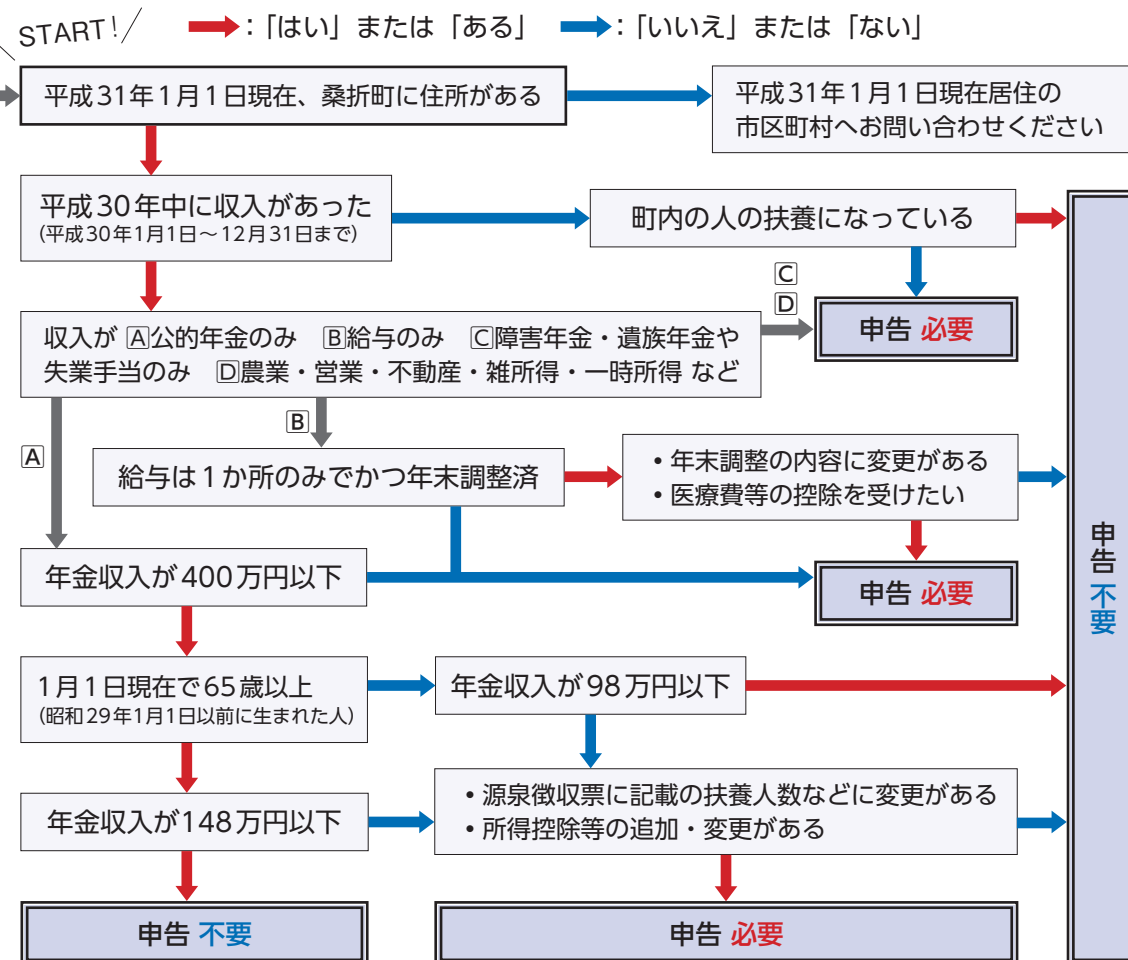
桑折の食の魅力に触れる
あんぼ柿・ピザづくり体験

桑折町の特産品のひとつであるあんぼ柿とピザを作る食農体験事業が12月1日に行われました。

参加者は、はじめに、あいほら果樹園であんぼ柿づくりを体験。柿の皮を丁寧剥いて、へたを紐にくくりつける作業を行いました。

その後、「ピザスタ」に移動し、町産の野菜や果物をたくさんトッピングしたオリジナルピザを作り、焼き立てを美味しく味わいました。

参加者は、作って、食べて、桑折の食の魅力に触れることができた1日となりました。



受付時間: 午前9時～11時、午後1時～4時(午前8時30分開館)

受付場所: 「イコーゼ!」2階キッズランニングコース

※お車の人は、「イコーゼ!」北側駐車場をご利用ください。

地区	月 日	町内会
桑折	2月18日 月	諏訪、東上町、南
	2月19日 火	北町、西町、陣屋
	2月20日 水	本町、西上、中区
	2月21日 木	桑島、桑島西、狐崎、桑折宿舎
陸合	2月22日 金	中屋敷、松原上、松原中、牛沢
	2月24日 日	年金受給者(全地区)
陸合	2月25日 月	松原下、上成田、平沢、坂町
	2月26日 火	下成田、清水、下万正寺
半田	2月27日 水	内之馬場、中北
	2月28日 木	桐ヶ窪、坂下
	3月 1日 金	下高屋、荒屋敷
	3月 4日 月	御免町、六丁目
	3月 5日 火	田町、銀栗
	3月 6日 水	下半田、久保八幡

半田	3月 7日 木	追分
伊達崎	3月 8日 金	館沢、大畑、中屋敷
	3月11日 月	前屋敷、北郷、南郷
	3月12日 火	北沢、上郡上代、中郷
	3月13日 水	道林、吉沼、下郡下
	3月14日 木	根岸、下郡上代

※待ち時間を短縮できるよう、地区割りにしています。混雑軽減のためにも上記日程の来場にご協力ください。なお、混雑状況により、午前中來庁されても、午後の受け付けとなる場合がありますのでご了承ください。

※2月24日回は、公的年金受給者を対象に申告相談を受け付けします。公的年金受給者でも、事業所得(営業、農業、不動産)等がある人は、地区ごとの日程でお願いします。

※3月15日金は、予備日です。

はじまります。

申告相談

平成30年分の所得税の確定申告と町民税(国民健康保険税)の申告相談を受け付けますので、申告が必要な人は期限内に申告してください。

申告が必要な人は?

平成31年1月1日現在本町に住所があり、次に該当する人

1 サラリーマン、OL、パートタイマーの人

- ・給与収入のほかに所得があった人
- ・2カ所以上から給与収入があり、年末調整されていない人
- ・年の途中で退職し、会社で年末調整を受けられなかった人

2 個人事業主、不動産賃借のある人

- ・営業・農業・報酬等・不動産などの所得のある人

3 年金生活者

- ・障害者年金、遺族年金受給者
- ・公的年金等の収入金額が400万円を超える人、または400万円以下の人で公的年金以外の所得のある人

4 収入がなかった人

- ・収入がなく、町内の人扶養になっていない人(国保税・後期高齢者医療保険料・介護保険料の算定等に必要のため)

5 青色申告をしている人

6 平成30年中に新たに住宅ローンでマイホームを取得、または増改築をした人

7 譲渡所得(土地・建物・株式等)があった人

8 税務署から通知があった人

申告会場は?

左記の要件を確認し、該当する会場での申告をお願いします。

1～3に該当する人

桑折町会場、税務署申告会場
どちらでも申告できます。

4に該当する人

桑折町会場のみ申告できます。

5～8に該当する人

税務署申告会場のみ申告できます。

【税務署申告会場のご案内】

- 場所 ウィル福島アクティおろしまち(福島市鎌田字卸町10-1)
- 期間 2月18日～3月15日(土日祝除く)
※2月24日および3月3日は開設。
- 時間 午前9時30分～午後4時
※会場は大変混雑し、申告書の作成に1時間以上要する場合がありますので、午後3時前の来場にご協力をお願いします。

申告に必要なものは?

◎マイナンバーカードもしくは通知カード・運転免許証、健康保険証など

- ・税務署からの申告のお知らせもしくは、役場からの申告相談のご案内
- ・印鑑
- ・申告者の通帳(税金が還付になった場合に振込先を確認します。)
- ・生命保険料控除証明書、地震保険料控除証明書、国民年金納付額証明書
- ・給与、年金、恩給、報酬がある人は源泉徴収票
- ・医療費控除をされる人は、保険者からの医療費通知書(お知らせ)

※領収書提示の場合は、受診した人、病院等ごとに合計額を計算してください。

農業・営業・不動産所得のある人は

左記のものに追加して、
記帳した帳簿類と帳簿類を
もとに「収支内訳書」に内
容を整理記入したもの
をお持ちください。

申告書は自宅で
作成して郵送で

国税庁HP「確定申告書等作成コーナー」では、自宅で「確定申告書」を作成・印刷して提出できます。また「電子申告e-Tax」を利用すると自宅で申告書を提出できます。詳しくは国税庁HP(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。



▲駅舎と駅前広場が明るく彩られています。暖かい格好でぜひ見にお越しください

町 12/2 JR 桑折駅前イルミネーションの玄関口、3 万灯が彩る

JR 桑折駅前広場で、イルミネーションの点灯式が開かれました。広場のモニュメントや樹木に飾り付けた発光ダイオード（LED）の電球約 3 万個が一斉に灯り、町の玄関口を明るく彩りました。午後 4 時半ごろ、カウントダウンで色鮮やかな光が一面に広がりました。小学生によるハンドベル演奏も花を添え、駅前広場は幻想的な雰囲気に包まれました。このイルミネーションは、追分まちづくり協議会の主催、桑折ライオンズクラブの共催、JR 東日本福島駅の協力で行われています。点灯時間は午後 4 時 30 分から午前 0 時で、期間は 1 月 27 日までです。

安 12/3 小学生標語作品表彰式 安全な町への思いを 17 字に託して

交通安全協会伊達崎部会主催による交通安全入選標語の披露式が伊達崎小学校で行われ、宍戸輝夫会長ら出席のもと、全校生の中から選ばれた優秀作品 10 作品の発表と立て看板のお披露目が行われました。6 年生の蓬田稜くんは「道路を横断するとき、歩行者の中で左右を見て渡る人が多いけれど、最後にもう一度右を確認してからわたってほしい」と標語に込めた思いを話しました。

これらの優秀作品は、12 月中旬から立て看板として伊達崎地区内の道路脇に掲げ、町の安全を地域の皆さんに広く呼びかけていきます。



▲事故のない地域をめざして伊達崎地区からがんばろうと意識を高めました



▲（右から）佐藤忠洋監督、藤田くん、高橋町長、安藤くん、加賀くん

聖 12/7 激励金贈呈式 光学院高校ラグビー部、花園初出場

町出身の 3 人が所属する福島聖光学院高校ラグビー部が、福島県大会で優勝し、初の花園ラグビー場で開催される「第 98 回全国高等学校ラグビーフットボール大会」への出場を決めました。これに伴い、町は、主将を務める藤田優希弥くん（3 年）、加賀愛斗くん（2 年）、安藤隆希くん（1 年）に激励金を贈呈しました。

高橋町長は「野球に加え、聖光学院に新しい歴史が刻まれた。町出身の 3 選手がいることは町にとっても名誉なこと。まずは 1 勝を勝ち取り、上を目指してほしい」と激励しました。



▲叙勲受章を報告する宮本さん（写真右）と高橋町長

長 12/18 叙勲報告会 年の功績がたたえられ

元桑折町商工会長の宮本一郎さんが平成 30 年秋の叙勲にて「旭日単光章」を受章され、その報告のため役場を訪れました。宮本さんは、平成 15 年から平成 22 年までの 7 年間にわたって、町商工会長を務め、うち 3 年間は福島県商工会連合会の理事として、地域の進展に貢献してきました。

宮本さんは「奥州羽州街道まつりや流しそうめん、冬花火などを町の皆さんと企画運営していた頃が懐かしい。皆さんのおかげでやってこられたので、感謝したい」と当時を懐かしみながらお話しされました。



▲民生児童委員の案内で訪問し、地域の状況について情報を共有しました

被 11/11 高齢者世帯等への防火・防犯啓蒙戸別訪問 被害者、犠牲者をなくすために

半田地区で、町消防団第四分団と民生児童委員、町内会長が協力し、一人暮らしの高齢者世帯へ防火・防犯を呼びかけました。

この活動は、平成 20 年と平成 21 年に半田地区で起きた住宅火災によって高齢者が犠牲になったことを教訓に始まり、毎年、秋の全国火災予防運動に合わせて実施し、地域の巡回も兼ねて活動しています。

今年は 32 人が 9 班に分かれて戸別訪問を実施し、一人暮らしの高齢者世帯を中心に火の用心を呼びかけるとともに、振り込め詐欺など特殊詐欺の被害防止も呼びかけました。

子 11/15 釀芳小学校「防犯ブザー贈呈式」 子どもの安全を地域で守る！

桑折地区防犯協会桑折支部（川崎裕之支部長）より釀芳小学校全児童 282 人に防犯ブザー（校章入り）が贈られました。毎年、県内各地で不審者による小中学生への声かけ事案が発生していることへの対策として学校と PTA 役員の間で「防犯ブザーを全児童に持たせたい」ということが話題になり、この趣旨に賛同した同支部より贈呈の運びとなりました。贈呈式には、同支部の菅野義家副支部長、松浦俊充副支部長が出席し「皆さんの身の安全が最も大切です。いざというときには、迷わず鳴らしてください」と児童代表に手渡しました。



▲校章が印刷されたオリジナルの防犯ブザーが贈られました



▲大会長桑折町長・福島北警察署長連名表彰が高橋町長より授与されました

交 11/17 平成 30 年度桑折町・国見町交通安全町民大会 交通事故撲滅で住みよい町づくりをめざす

平成 30 年度桑折町・国見町交通安全町民大会が、桑折町民体育館で行われ、桑折・国見両町の交通安全関係団体など約 200 人が参加しました。第 1 部では、県警察音楽隊による演奏とカラーガードの演技が行われ、会場を盛り上げました。第 2 部では、表彰・表彰伝達や提言発表が行われ、参加者は、交通事故のない安全で住みよい町づくりの実現に向け、決意を新たにしました。

▶町交通安全対策協議会が福島県交通対策協議会長表彰の伝達を受けました



忘 11/21 平成 10 年災害から 20 年 れてはならない教訓を次世代へ

阿武隈川流域に甚大な被害をもたらした平成 10 年災害から 20 年が経ち、教訓を次世代へつなぐための座談会が保原市民センターで開催され、桑折町、国見町、伊達市の関係者が集まって意見を交わしました。

座談会では、佐藤富博消防団長が「川と山、両方の被害で人も資材も不足していた」と当時の体験を、佐藤久仁夫行政連絡員連合会長は「町内会として避難者リストを作成している」など日ごろの備えを発表しました。また、町長からは「治水対策はもとより、川の恵みを利活用し共生を図りたい」と阿武隈川を活用したまちづくりの展望を示しました。



▲町からは（左奥）高橋町長、（右手前）佐藤消防団長、佐藤行政連絡員連合会長が参加

図書だより

📖遊学館「よも〜よ」 ☎582-5388

／今月のおすすめ／

➤ 新しいことをはじめよう！



一般書

■世界一わかりやすい俳句の授業
夏井いつき：著（PHP研究所）
「これ以上わかりやすく、共感できる俳句の入門書はない」テレビ番組の俳句コーナーで大人気、“日本一おっかない俳句の先生”こと本書の著者である夏井いつきがそう言い切る一冊！センスや才能がなくても、ちょっとしたコツさえ知っていれば、誰でも簡単に作れるのが俳句です。



児童書

■小学生のうちに読みたい物語
学校司書が選んだブックガイド
対馬初音：編著（少年写真新聞社）
小学校の図書館で司書として働いて、多くの子どもたちと本をつなげてきた司書たちが、自信を持って子どもたちに差し出せる本ばかりのブックガイド。今回は、伝記やノンフィクションではなく、物語の中からリストアップしました。本を読み始めるきっかけにいかがですか。

掲示板

📖生涯学習課 ☎582-3129

ゲーデ・ピアノ三重奏団コンサート

平成31年東日本大震災被災地応援ツアーの一環として「ゲーデ・ピアノ三重奏団」が再び来町します。

日時 3月11日 月 18:30～（18:00開場予定）

無料

場所 「イコーゼ！」 定員 250人

演奏者 スイシュー・リウ（ピアノ）
ダニエル・ゲーデ（ヴァイオリン）
フローリアン・ゲーデ（チェロ）

曲目 ドヴォルザーク ピアノ三重奏曲
第4番 短調
「ドゥムキー」 Op.90 ほか

★整理券配布日等については、後日広報等でお知らせします。

種徳美術館の新春展示「花鳥礼讃」

期間 1月4日 金～3月24日 日

場所 種徳美術館（☎582-5507）

★県重要文化財「叢竹花鳥図」屏風も展示します。

※12月17日～1月3日は展示替えおよび年末年始のため休館します。

参加者募集

スノートレッキング

- ◆日程 2月24日 日
- ◆行先 イエローフォール（裏磐梯スキー場）
- ◆集合場所 桑折町民体育館
- ◆参加料 会員4,500円／未会員5,500円（リフト代込）

※スノーシューレンタル有
※定員になり次第申込みを終了しますのでお早めに。
※申込者には、後日行程表をお送りします。



マルベリー CUP 第2回バドミントン大会



第16回マルベリー杯 ソフトバレーボール大会



マルベリー CUP 第2回バドミントン大会を11月20日・27日の2日間、醸芳中学校体育館にて行いました。今回は20組が参加し、性別・年齢・レベル関係なく、楽しみながら日頃の練習の成果を発揮していました。

【結果】優勝 伊藤・齋藤ペア
2位 八巻・杉山ペア
3位 官澤・佐藤ペア

第16回マルベリー杯ソフトバレーボール大会は12月9日、町民体育館にて行いました。
【結果】＜ファミリーの部＞
優勝 平均年齢22才
準優勝 3まとゆかいな仲間達
＜レディースの部＞
優勝 グリップB
準優勝 グリップA

マルベリーこおり



☎マルベリーこおり事務局
582・3129



INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより

桑折町チーム第3位入賞 伊達地方一周駅伝

第37回伊達地方一周駅伝競走大会が12月2日に行われ、川俣町鶴沢公民館から、伊達市保原中央交流館までの全12区間、49.8kmのコースを11チームの代表ランナーたちが駆け抜けました。桑折町チームの結果は、2時間56分58秒で第3位となり、昨年の初優勝に引き続きの入賞となりました。当日は天候にも恵まれ、大会記録に迫る好走がいくつも見られました。

早朝から沿道での声援や選手のサポートおよび大会運営にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

駅伝チームは、走ることに興味がある、協力したいという人を募集しています。一般の人の参加も大歓迎です。毎週火曜日と金曜日の19時から町民体育館・ふれあい公園の外周で練習しています。興味のある人は、ぜひご参加ください。



本格スイーツづくり こおり友遊くらぶ

こおり友遊くらぶ「第7回学習会」が11月22日に行われ、「レガーレこおり」料理長の鶴巣誠さんを講師に迎え、桑折町産のリンゴを使ったタルトづくりを体験しました。

タルト生地に手作りのアーモンドクリームを詰め、カットしたりんごを並べてオープンで焼くと、りんごの赤い皮が花びらのようなおしゃれなスイーツに！

普段食べているリンゴが一味違うスイーツになり、参加者からは「家でも試したい、簡単でとってもおいしい！」との声が聞かれました。



後期の講座スタート 町歴史案内人育成講座

後期の町歴史案内人育成講座には、初めて受講する人からベテランまで、町内外から23人が参加しています。

12月1日には、後期1回目の講座が行われ『半田銀山関連遺跡を訪ねて』と題し、半田公民館を起点に、半田銀山遺跡（廃鉱石運搬軌道石垣・明治天皇行幸記念碑・五代神社・女郎橋）、本坑跡（※遠望）、半田銀山鉱業所（弘成館）跡、益子神社、早田伝之助邸・羽州街道跡、半田醸芳小学校を訪ね、約4キロの道を歩きました。次回は、1月16日に「西根堰」をテーマに学習します。



町の仏教文化を学ぶ 歴史まちづくり講演会

歴史まちづくり講演会が11月25日、「イコーゼ！」で開催されました。種徳美術館企画展「桑折町の仏教文化」に関連し、「無能上人の生涯」（石川達也氏）、「孝子善之丞感見の曼荼羅」（孝子善之丞感見の曼荼羅）の絵解き（小林玲子氏）、相馬福島道路開発に伴う発掘調査報告の『桑折町の遺跡―川原田遺跡・新宿遺跡の発掘調査―』（廣川紀子氏）を講演。所蔵者の観音寺さんのご厚意により実物を会場に設置しての曼荼羅の絵解きは、初体験という人がほとんどで、多くの人が感銘を受けていました。

日 SUN

月 MON

火 TUE

水 WED

「ロゴマークピンバッジ」一般販売決定!!

今月より、ロゴマークピンバッジを販売します。

販売開始日 1月21日(月)～ 価格 700円

販売場所 役場分庁舎 1階 総合政策課 総合政策課 広報広聴係 ☎582-2115

バッジをつけて「献上桃の郷」をPRしよう!



9 広報1月号
★ お知らせ版

13 桑折町成人式
◎神岡クリニック ☎586-1318

20 ◎かしの木内科クリニック ☎551-1411

27 マルベリーこおりスノートレッキング
◎桑名医院 ☎583-3024

3 マルベリーこおりスキルアップ講座
◎こばやし子ども・内科クリニック ☎577-0663

14 成人の日
◎村上医院 ☎585-2152

21 ♡

28 ♡

4 ♡

15 タグラグビー教室①

22 1歳6ヵ月児健診 (H29年5・6月生) (受付:13:00～13:30)
タグラグビー教室②

29 相馬福島道路総決起大会行政連絡員連合会新庁舎建設に関する研修会
3歳児健診 (H27年7・8・9月生) (受付:個人通知に記入)
タグラグビー教室③

30

5 7ヵ月児健診 (H30年6月生) (受付:13:00～13:15)
4ヵ月児健診 (H30年9月生) (受付:13:15～13:30)
ブックスタート
タグラグビー教室④

6 広報2月号
★ お知らせ版

16 ★

23 お知らせ版
★

30 ★

6 ★

木 THU

金 FRI

土 SAT

10 ◆

17 手づくりおやつ会

24 こおり友遊くらぶ
♡

31 消費生活出前講座
♡

7 ♡

11 ★◆

18 ★◆

25 ホールボディカウンタ測定日
◆

2/1 ★◆

8 ★◆

12 桑折学習塾(中学)

19 桑折学習塾(中3のみ)
マルベリーこおりスキー教室①

26 桑折学習塾(中学)

2 桑折町文化講演会
杉山愛の「夢を叶える生き方」リスト100
マルベリーこおりスキー教室②

9 男女共同参画推進講演会
「災害時における男女共同参画の重要性」

1

JAN 2019
KOORI CALENDAR

こおりカレンダー

- 公民館 ●やすらぎ園

◆母子手帳交付・すくすくの日

◆保健師・看護師による健康相談
:「やすらぎ園」9:30～11:00
【交流スペース開放】
:「イコーゼ!」10:00～11:30

♡ベビールーム(生後1ヵ月～1歳5ヵ月頃のお子さんと保護者)

★キッズひろば(1歳6ヵ月頃～就園前のお子さんと保護者)

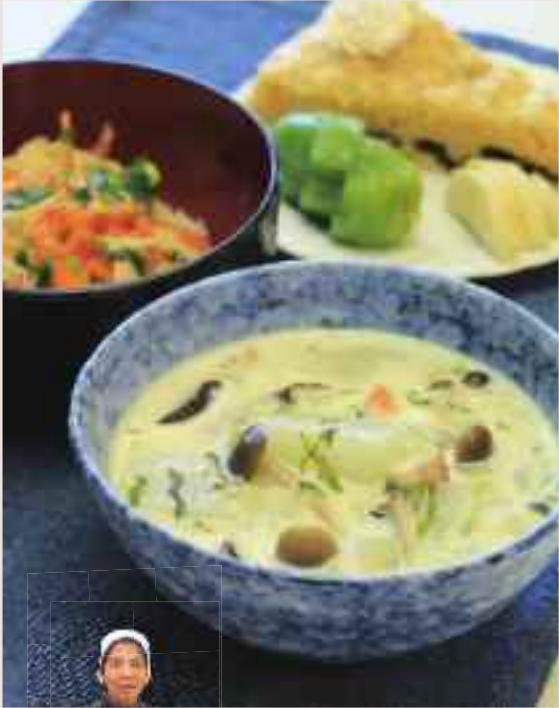
◎休日当番医
- ◆今月の町税等の納付

・固定資産税(第4期)

・国民健康保険税(普通徴収第7期)

・介護保険料(普通徴収第7期)

・後期高齢者医療保険料(普通徴収第6期)



今月のレシピ

RECIPE

鮭ときのこのチャウダー

■材料(4人分)

鮭 2切身
かぶ 4個
しいたけ 4個
しめじ 1パック
ベーコン 1枚
玉ねぎ 1/2個
牛乳 300cc
小麦粉 大さじ1
バター 20g
水 2カップ
塩こしょう 少々

■作り方

①かぶは4つに切る。かぶの葉は細かく切りゆでしておく。鮭はひとくち大に切る。しいたけ・玉ねぎ・ベーコンは1cm角に切る。しめじは小房に分ける。

②鍋にバターを入れて玉ねぎとベーコンを炒める。弱火にして小麦粉を振り入れて炒め、水を加える。沸騰したら鮭・かぶ・しいたけ・しめじ・かぶの葉を加えて煮る。

③牛乳を加え、塩・こしょうで味を整える。

【 エネルギー 191kcal たんぱく質 14.0g
脂質 11.0g カルシウム 9mg 鉄 0.4mg 塩分 0.8g 】

こがポイント

鮭や牛乳でたんぱく質もとれ、低栄養予防にも良い1品です。(蓬田 キヌさん)

HEALTH
健幸生活
| VOL.8 |

今回は 防ごう!大人の風しん です。

風しんの予防接種助成しています



風疹は子どもの病気と思われがちですが、近年では、子どもよりも大人の間で風しんの感染が広がっています。町では20歳～50歳未満の人に風しんワクチン接種費用を助成しています。免疫がない人は予防接種を受けましょう。 図保健福祉課 ☎582-1133

◇大人の風しんは赤ちゃんにも影響します

近年、子どもよりも大人の間で風しんの感染が広がっています。この中で最も心配されているのが、妊娠中の女性への感染です。妊娠中に風しんにかかると眼や心臓等に障がいをもつ(先天性風しん症候群)子どもが生まれる可能性があります。

◇なぜ大人の風しんが増えているのか?

これは、子どもの頃に風しんにかかったことがあるか、または風しんの予防接種を受けたことがあるかということと深く関係しています。乳児期、中学生の時に1回のみ予防接種を受けていた人は、免疫が強化されておらず、時間の経過とともに免疫が弱まってきている可能性があります。そうした大人の間で風しんの流行が見られています。

【生年月日などによる風しんワクチンの定期接種状況】

S37年4月1日以前	定期予防接種なし
S37年4月2日～S54年4月1日	男性:接種なし 女性:1回接種あり (中学時に学校で集団接種)
S54年4月2日～S62年10月1日	1回接種あり (中学時に医療機関で個別接種)
S62年10月2日～H2年4月1日	1回接種あり 幼児期に医療機関で接種
H2年4月2日以降	2回接種の機会あり、麻しん風しん混合2回目を医療機関で個別接種

★町では 20歳～50歳未満の人に風しんワクチン接種費用を助成しています。接種を希望する人はやすらぎ園保健福祉課にて予防接種予診票をお渡しします。

WALK

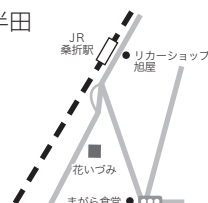
今月は、桑折駅前を町歩きしてきました。
町内のお店・企業の情報をお届けします。



★駅前イルミネーションを見た後
にぷらりとお立ち寄りください

焼き鳥 花いづみ

桑折町大字南半田
字六角 39-32
☎ 582-5855
休 不定休



10年間、福島市の屋台村でお店を出していた「焼き鳥 花いづみ」。屋台村卒業のため、懐かしいあの味が桑折町に帰ってきました。営業時間は「17:30～お客さんが帰りたくなるまで」と、お決まりのルールもあの頃のままだ。電車帰りのちょい飲みや、二次会での利用客で賑わっています。

おすすめメニューは、焼き鳥をはじめ、納豆オムレツ、手づくり餃子、野菜たっぷりモツ煮込みなど。この時期は、冬季限定のおだしの効いた「あったかおでん」も大人気です。

自慢の料理を食べに、そして、愉快的店主のおしゃべりを楽しみに、ぜひお気軽にお越しください。

DIARY

地域おこし協力隊の活動を紹介します。



うぶかの郷で
ランチを
提供しています

地域おこし協力隊
高野 大助さん



昨年4月から地域おこし協力隊として、ピザスタや伊達崎マルシェ、収穫体験、町内イベント、うぶかの郷ランチなど、町の魅力を発信する活動に取り組んでくることが出来ました。これも、町民の皆さまの温かいご支援とご協力のおかげと心より感謝しています。

寒さに負けず頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

知りたい！をギュッと
振興公社の

volume
9

レガールこおり
イルミネーション
きらめき輝く

約1万個のLED（発光ダイオード）電球が輝くイルミネーションが、レガールこおりで開かれています。ハート形のイルミネーションも設置され、幻想的な雰囲気を楽しむカップルや家族連れで連夜、にぎわっています。期間は2月17日まで。通常は営業日の午後5時～午後9時まで点灯しています。期間中、イルミネーションの写真SNSに投稿した人は、レガールこおり内レストラン「ピザスタ」で飲食した時、粗品をプレゼントします。



PERSON

「みんなを喜ばせたい」一心で
桑折町に明かりを灯して27年――

今年で27年目を迎える桑折駅前イルミネーション。年々町外からも見に来る人が増え、冬時期の桑折の交流の場となっています。

仙台市の光のページェントがきっかけとなり、うちの町でもやってみようという声から、追分町内会とライオンズクラブの有志で資金を出し合って始めました。最初は、道路沿いの銀杏並木に黄色の電球を灯したイルミネーションでしたが、後に駅前広場が整備され、広場をメインに約3万個のカラフルで豪華な装飾に進化していきました。

当初からこの取り組みに携わってきた佐藤さんは、点灯式に向けて休日や仕事の合間を縫って約1週間かけて飾りつけを行い、その後も毎日雪や風で電球が切れていないか見守りを続けています。「始めた当時は40代だった仲間も、もう60代後半。世代を引き継いで、この灯りを消さないようにしていきたいですね」と話しました。

追分まちづくり協議会会長

佐藤 克巳さん

KATSUMI SATOU

CLUB

桑折町の各種クラブの取り組みを紹介します。

木彫り教室「あとリエ夢²(むむ)」

木に思い思いのデザインを彫り込み、壁掛けや小物入れ、食器、手鏡など、お好きなものを自由に製作できる教室です。日本美術展覧会で入選経歴のある吉田みち子先生が講師となり、月に2回「イコーゼ！」で活動しています。少人数制で一から学べますので、初めての方でも大丈夫です。興味のある方は下記にお問い合わせください。吉田（☎090-2980-3695）



広告

わたしの夢

高校卒業後、看護師として働いて
一人でも多くの「助けて」を救いたい

岡崎 治奈さん^{はるな}（醸芳中学校3年）



HARUNA OKAZAKI

5歳の時からピアノを習い、中学校では吹奏楽部でクラリネット奏者を務める、音楽肌の岡崎さん。最近、ショパンやモーツァルトの曲がお気に入りだそうです。

わたしの将来の夢は、看護師です。去年の夏、曾祖母の体調が悪くなり、自宅療養と病院の入退院を繰り返した後に亡くなりました。病院に入院している時は「家に帰りたい、帰りたい」と訴え、しかし、自宅へ帰ると、今度は痛みに耐えられず「助けて、助けて」と嘆いていた曾祖母。助けない気持ちには山々なのに、何もしてあげることができない無力さを感じ「看護師になったら…」と考えるようになりました。

曾祖母が入院していた病院には、若い女性の看護師さんがたくさん働いていました。素早く処置をする姿がとてもかっこよかったのを今でも覚えています。また、自宅療養中も、苦しんでいる曾祖母の元に看護師さんが来ると、不思議と安心して穏やかに眠ってしまうので、看護師さんはすごいなと感じました。

早くそんな看護師になれるように、看護科のある高校へ進学し、卒業後すぐに就職したいと考えています。今度はわたしが一人でも多くの「助けて」の力になりたいです。

◆町のすがた（前月比）12月1日付

人口	計	11,952人	(-18)
	男	5,699人	(-4)
	女	6,253人	(-14)
世帯数		4,601世帯	(+5)
転入		22人	出生 7人
転出		26人	死亡 21人

編集後記

明けましておめでとうございます。新年早々より、大変嬉しいニュースです！かねてから要望活動をしてきた、松原のJCTの名称がついに「桑折ジャンクション」に決定しました！これを記念して、現場付近にて、睦合小の子どもたちと表紙撮影。みんなが小学校を卒業する頃には、この風景も大きく変わっているのかな。桑折の名前が広く知られ、さらに町が元気に賑わっていきますように▼この嬉しい報告に続いて、多くの「幸福」をお届けできる良い1年となりますように。本年もどうぞよろしく願います（愛莉）